さいたま市長メッセージ(令和2年6月16日)

皆さん、こんにちは、さいたま市長の清水勇人です。

6月15日から、市立学校が通常登校を再開しました。子どもたちが安心して とうこうし、元気を取り戻して行けるように、感染防止対策を徹底すると共に、心のケアを行っていきたいと思います。

本市は、市民利用施設を段階的に再開していますが、6月19日から、閉鎖していた屋内プール8か所を順次再開します。国も19日からは、空国で県をまたいでの移動の自粛を解除する方針を示しています。また、埼玉県においても、体業要請や飲食店の酒類提供時間の制限を全面解除することになりました。このような中、本市では、共にコロナに立ち向かうために、新しい生活様式の実践の呼びかけ運動を始めました。その一環として、各区役所に「がんばろうさいたま!みんなで取り組もう新しい生活様式」のメッセージを掲示しました。市民の皆様には、ご自身や家族の、健康・生命を守るために新しい生活様式の実践をお願いしたいと思います。

一方で、これから気温が上昇していきます。新しい生活様式に欠かせない、マスクですが、熱中症について注意が必要です。マスクは熱がこもり、体温を上昇させます。屋外で、人との距離が十分に確保できるようであれば、マスクを外すなどの対策を取ってください。

本市の新規感染者の発生状況は、直近1週間で2人と落ち着いた状況です。これまでの市民の皆様のご協力と、最前線で戦ってきた医療従事者の発生状態はを見からいます。

本市では、感染の第2波が来た場合に備えて、これまで行ってきた対策を振り返り、改善するための検証を行っています。取り戻しつつある日常を再び手放すことが無いように、全力を尽くしてまいりますので、共に頑張っていきましょう。